

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県において 8 月 27 日時点で報告された新型コロナウイルス感染者は 4,457 人となりました。本県では、松山市をはじめ、県内で感染が拡大していることから、8 月 20 日には「まん延防止等重点措置」の適用を受け、感染拡大防止のための対策に取り組んでいるところです。県民の皆様には、不要不急の外出の自粛、県外及び松山市との不要不急の往来の自粛、ルールを守った会食など、感染回避行動を徹底していただくとともに、発熱等の症状がある場合は、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター(089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



発生動向の概況

RS ウイルス感染症の定点当たり報告数は、第 32 週 8.3 人から第 33 週 7.6 人と減少しましたが、依然として県内全域で多い状況が続いており、注意が必要です。この疾患は、2 歳以下の乳幼児を中心に流行し、主な症状は発熱や鼻汁、咳などですが、特に 6 ヶ月未満の乳児では重症化することがあります。感染予防のため、液体せっけんと流水での手洗いを励行しましょう。

腸管出血性大腸菌感染症の届出が 9 例ありました。この感染症の原因菌は、ベロ毒素を産生する病原大腸菌で、この菌に汚染された食物などを経口摂取することによって感染します。少量の菌でも感染し重症化することがありますので、小児や高齢者など抵抗力の弱い方は特に注意が必要です。調理前、食事前など、こまめに液体せっけんと流水での手洗いを励行しましょう。食肉を使った料理をする際は肉の中心部までしっかり加熱(75℃で1分以上)しましょう。下痢、腹痛、血便などの症状がある場合は早めに医療機関を受診してください。

また、8 月 23 日から細菌性食中毒注意報が発令されています。細菌が増えやすい高温・多湿の気象条件が続いているため、食品や調理器具等の取扱いには十分注意しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二 類 感 染 症：結核 3 例

三 類 感 染 症：腸管出血性大腸菌感染症 9 例 (O146 : 10 歳未満女性 1 例、O157 : 50 歳代男性、80 歳代女性、O 型別不明 : 10 歳未満男性 6 例)

四 類 感 染 症：レジオネラ症 1 例 (90 歳代女性)

五 類 感 染 症：梅毒 1 例 (40 歳代女性 2021 年県内累計 52 例)

新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 924 例

*その他、レジオネラ症の届出が第 30 週に 1 例、梅毒の届出が第 30 週に 1 例、新型コロナウイルス感染症の届出が第 30 週に 1 例ありました。

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
RS ウイルス感染症	7.6	減少。特に今治保健所、中予保健所で多い。
感 染 性 胃 腸 炎	3.3	横ばい。
突 発 性 発 し ん	0.6	増加。

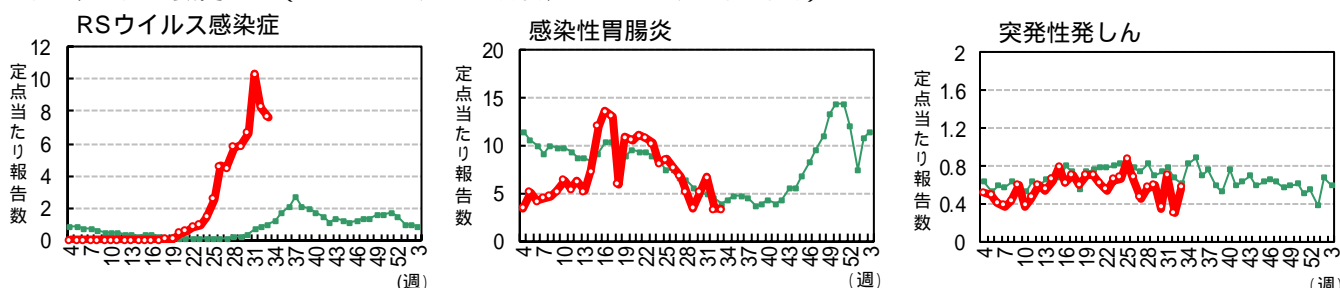
解析評価委員のコメントから

RS ウイルス感染症：[東予] まだみられています、西条市や四国中央市はピークは過ぎたようです。[中予] 減少しています。[南予] 多数発生して増加傾向です。

感 染 性 胃 腸 炎：[東予] みられますが、やや減少しています。[中予] やや減少しています。[南予] 多数発生して減少傾向は認めません。

突 発 性 発 し ん：[東予] 横ばいです。[中予] 横ばいです。[南予] 少数発生持続しています。

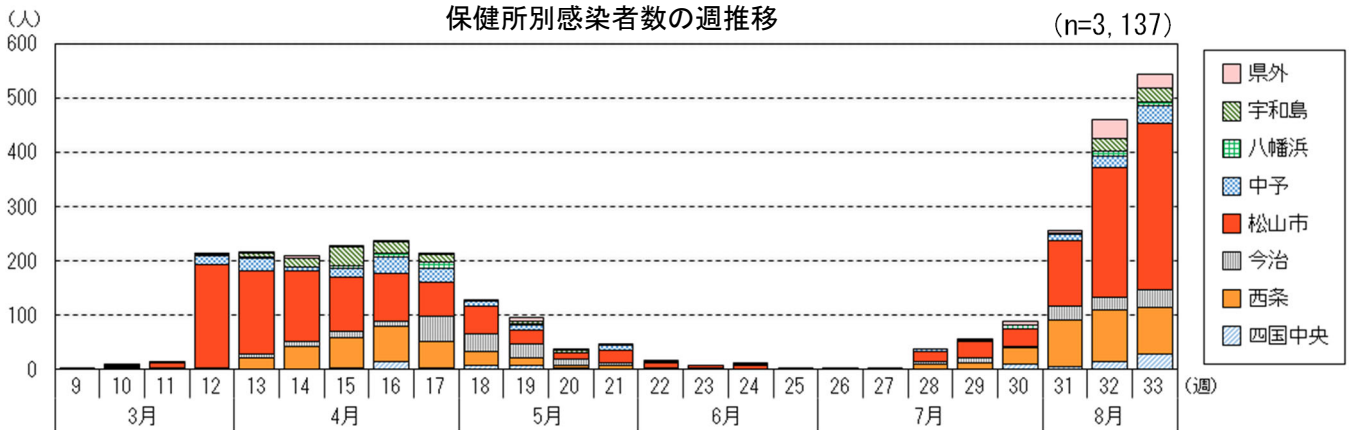
過去 30 週の動向 (: 過去 30 週の動向、 : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

- 愛媛県における新型コロナウイルス感染症の発生状況 - 令和3年8月24日現在

県内の新型コロナウイルス感染症の感染者数は、第31週の257例から第32週459例、第33週544例と急激に増加しています。特に松山市保健所管内は顕著に感染者数が増加しているため、これまで以上に感染回避行動を徹底しましょう。



・ 集計期間：令和3年3月1日から令和3年8月23日公表分。 ・ 患者の居住地を管轄する保健所別に集計しています。

病原体検出情報

令和3年8月24日現在

感染症流行予測調査事業の1つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体調査の結果を右表に示しています。8月17日採血分のブタのHI抗体陽性率は0%でした。

なお、本調査は複数のブタ飼育地域を対象に実施しており、飼育地域等により陽性率が異なる場合もあります。蚊の発生が多い時期ですので、引き続き、蚊に刺されないように注意しましょう。

■ 愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査頭数	HI抗体陽性数	2ME感受性抗体 ²⁾	
			検査件数	陽性数
7月 6日	10	0	—	—
7月 14日	10	9(90%)	9	1
7月 27日	10	1(10%)	—	—
8月 3日	10	0	—	—
8月 17日	10	0	—	—

1) ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。HI抗体価が1:10以上を陽性としました。

2) 最近感染したかどうかわかります。検査はHI抗体価が1:40以上の検体について実施します。

詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県におけるブタの日本脳炎抗体保有状況』⇒



■ 過去5週 検出病原体

(2021年7月19日以降採取検体)

○ 過去5週で新たに検出された定点把握疾患に係る病原体はありません。

■ 月別病原体検出結果

検体採取月		2021						合計
検出病原体		3	4	5	6	7	8	
ウイルス	コクサッキーA4		1		1			2
	パラインフル3				5			5
	アストロ		1					1
	ノロ		1					1
	サポ	1						1
ウイルス計		1	3		6			10
細菌	A群溶レン菌		1	1				2
細菌計			1	1				2

■ 臨床診断別検出結果 (2021年6月以降採取検体)

検出病原体	ヘルパンギーナ	不明熱	合計
	コクサッキーA4	1	
パラインフル3		5	5
ウイルス計	1	5	6

注) 表中の検出数は8月24日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第33週 (2021.8.16～8.22)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点								眼科定点		基幹定点										
		インフルエンザ ¹⁾		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感受性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)			4)		1)	
		迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)		
保健所別	四国中央			19			11							-	-									四国中央	
	西条			27			4	29	1							5								3	西条
	今治			61	3		5	5	2	1					4									6	今治
	松山市			79			8	57	1	2	1				5	2								1	松山市
	中予			56				3							3	4	1								中予
	八幡浜 宇和島			29			2	12							1									1	八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県			283	3	16	121	4	8	1	21	15	1		11									愛媛県	
	1週前			306	3	21	121	7	3		11	16			4									4	1週前
	2週前			381		28	246	3	1		26	7			1									1	2週前
	3週前			246	1	29	190	3	2		13	16	2		4									4	3週前
年齢別	0-5ヶ月			45				1	2		1													0	
	6-11ヶ月			31	1		10				1													1-4	
	1			81	2	1	18		2	1	13	3											5-9		
	2			59		2	15		1		5	4											10-14		
	3			30		2	10		1		1	3											15-19		
	4			21		1	11	1	2														20-24		
	5			12		2	7					3	1			1							25-29		
	6			3		2	4					1											30-34		
	7					2	9						1										35-39		
	8					1	11																40-44		
	9					1	3																45-49		
	10-14						2	13	1														1	50-54	
	15-19							1	1															55-59	
	20-29 ⁵⁾																							60-64	
	30-39																							3	65-69
	40-49																							4	70-
50-59																							1		
60-69																							2		
70-79 ⁶⁾																							1		
80-																									

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-	6.3			3.7							-	-									四国中央
	西条	-	-	4.5		.7	4.8	.2				.8			3.0									西条
	今治	-	-	12.2	.6		1.0	.4	.2			.8			6.0									今治
	松山市	-	-	7.2		.7	5.2	.1	.2	.1	.5	.2			.3	-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予	-	-	14.0			.8				.8	1.0	.3											中予
	八幡浜 宇和島	-	-	7.3		.5	3.0				.3				1.0									八幡浜 宇和島
愛媛県	-	-	7.6	.1	.4	3.3	.1	.2	.0	.6	.4	.0		1.4									愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は8月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第 32 週 (2021.8.9 ~ 8.15)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感受性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)	
		迅速検査A型	迅速検査B型																				
保 健 所 別	四国中央			35			12																四国中央
	西 条			43			54	4															西 条
	今 治			73	1		5																今 治
	松 山 市			75			24	3	1														松 山 市
	中 予			65	1		11																中 予
別	八 幡 浜			11			9																八 幡 浜
	宇 和 島			4	1		6																宇 和 島
週 推 移	愛 媛 県			306	3	21	121	7	3														愛 媛 県
	1週前			381		28	246	3	1														1週前
	2週前			246	1	29	190	3	2														2週前
	3週前			216	4	59	127	3	2														3週前
年 齢 別	0-5ヶ月			35																			0
	6-11ヶ月			27			5	1															1-4
	1			80	1	2	13	1	1														5-9
	2			84	1	2	18		1														10-14
	3			45		3	17																15-19
	4			21		1	15	3															20-24
	5			12		2	10																25-29
	6			1	1	1	5	1															30-34
	7					2	11	1															35-39
	8					1	3		1														40-44
	9			1		1	4																45-49
	10-14					5	12																50-54
	15-19						1																55-59
	20-29 ⁵⁾						1	7															60-64
	30-39																						65-69
	40-49																						70-
50-59																							
60-69																							
70-79 ⁶⁾																							
80-																							

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	-	-	11.7			4.0																四国中央
	西 条	-	-	7.2		1.8	9.0	.7				.3	.2										西 条
	今 治	-	-	14.6	.2		1.0						.2										今 治
	松 山 市	-	-	6.8		.8	2.2	.3	.1			.2	.6										松 山 市
	中 予	-	-	16.3	.3		2.8					.8	.8										中 予
別	八 幡 浜	-	-	2.8		.3	2.3				.8												八 幡 浜
	宇 和 島	-	-	1.0	.3		1.5		.5			1.0											宇 和 島
愛 媛 県	-	-	8.3	.1	.6	3.3	.2	.1			.3	.4											愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月20日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2021年 第31、32週 (2021.8.2 ~ 8.15)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
31週	愛媛県	10.6		.8	6.8	.1	.0		.7	.2		.1						
	近畿県	香川県	8.6	.4	.5	5.8	.1			.3	.3	.0	.2					
		徳島県	18.4	.1	.1	3.6	.1			.2	.9		.3					
		高知県	12.4	.1	.5	1.3	.1	1.6		.1	1.1	.1	.3					.1
	全 国	.0	3.6	.2	.5	2.4	.1	.2	.0	.3	.3	.1	.0	.2		.0	.0	.0
	週	北海道	4.6	.2	.5	.7	.1	.1	.0	.2	.1	.0		.1				
		東北	3.5	.2	.4	1.3	.1	.3	.0	.4	.3	.0		.1				.0
		関東	3.6	.1	.4	2.1	.1	.1	.0	.3	.2	.1	.0	.3		.0	.0	.1
		甲信越北陸	6.4	.3	.5	2.0	.1	.1	.0	.3	.5	.0		.1	.0			
		東海	1.7	.2	.3	1.8	.1	.1	.0	.3	.4	.1		.1				
近畿		.0	3.3	.2	.3	2.6	.1	.1	.0	.3	.2	.0	.0	.2		.0		
中国四国		.0	7.2	.2	.6	3.1	.1	.2	.0	.3	.7	.0	.0	.2		.0		.0
九州沖縄	1.1	.3	1.0	4.0	.2	1.0	.0	.6	.5	.1		.4		.0	.0		.0	

(8.11集計)

32週	愛媛県 ⁵⁾	8.3	.1	.6	3.3	.2	.1		.3	.4		.5						
	近畿県	香川県	7.9	.1	.3	4.6	.1			.3	.2	.0						
		徳島県	9.3	.0	.1	2.4		.0		.3	.3							
		高知県	10.0	.1	.5	1.1	.2	2.4	.0	.1	.5	.1						
	全 国	2.5	.1	.3	1.5	.1	.2	.0	.2	.2	.1	.0	.1	.0	.0	.0	.0	
	週	北海道	4.3	.3	.4	.3	.1	.1		.2		.0		.1				.1
		東北	2.6	.1	.3	1.0	.1	.3	.0	.3	.1	.0		.1				.0
		関東	2.2	.1	.2	1.2	.1	.0	.0	.2	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.1
		甲信越北陸	4.8	.1	.3	1.3	.1	.0	.0	.2	.2	.1		.0	.0			
		東海	.9	.1	.3	1.1	.1	.0		.2	.4	.1		.1		.0	.0	
近畿		1.9	.1	.2	1.4	.1	.1	.0	.2	.2	.0	.0	.0		.0	.0		
中国四国		5.4	.1	.4	2.2	.1	.3	.0	.2	.4	.0		.1				.0	
九州沖縄	.8	.2	.6	2.5	.1	.9	.0	.3	.2	.1		.4		.0	.0		.0	

(8.18集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

5) 8月18日集計後に報告の訂正があったため8月20日の集計値。

